

感謝のことば

本日は、第2回ウィメンズ・リンク北海道にご参加頂き誠にありがとうございました。
今年3月第1回を開催した折、皆様より次回の開催のお声を沢山頂き第2回を開催する事ができました。

基調講演では小林由紀子様をお迎えして貴重なお話を頂き、午後からは分科会形式ではなく、より皆様の交流を深めていただく為にグループミーティングというかたちで「貴女にとって一番大切なもの」をテーマに互いに親交を深めて頂けたと思います。

今後は、前回の参加者30名に新たな参加者18名を加え48名と増えメンバーの皆様の交流・親交を深めるべく何らかのイベントを考えて行きたいと思っています。

低迷する北海道経済の中、女性の皆様がオピニオンリーダー的存在になり北海道を元気にする一助になる事を信じ、皆様の人生がより豊かで北海道の元気の源になり新しいコミュニティになる様に心がけて活動を計画して行きたいと考えます。この会が皆様にとって素敵な出会いの場になる様に心より願っております。

又、この会の趣旨をご理解頂き協賛頂いたJR北海道関連企業各社様やご協力頂きました各社様に心より御礼申し上げます。

感謝
平成20年9月20日
ウィメンズ・リンク北海道 代表 高橋 尚子

- 協 賛／ 北海道旅客鉄道株式会社
ジェイ・アール北海道バス株式会社
JR北海道ホテルズ株式会社
北海道ジェイ・アール都市開発株式会社
- 協 カ／ 札幌パークホテル <http://www.park1964.com/>
コクヨ株式会社 <http://www.kokuyo.co.jp/>
札幌菓子處 三八菓舗 <http://www.kakasha.com/>
(有)花匠五季(かしょういつき) <http://www.sarari.jp/profile.html>
スタジオ コパン <http://www.geocities.jp/copain>

大切な
あなたと自然に
愛されるバスで
あり続けます。



**JB** 人と環境にやさしい
ジェイ・アール北海道バス



SKY RESORT

JR HOKKAIDO HOTELS

JRタワーホテル日航札幌

nikko hotels international

〒060-0005 札幌市中央区北5条西2丁目5番地
TEL (011) 251-2222 FAX (011) 251-6370
www.jrhotels.co.jp

あなたの近くで
あなたのくらしづくりを支える企業を目指して

 北海道ジェイ・アール都市開発株式会社
<http://www.hjt.co.jp/>

お待たせしました!



タッチして改札機を通過できるICカード「キタカ」、
札幌近郊のJR55駅で使えます。

便利1 ワンタッチで改札機を通過できます

便利2 自動精算できます

便利3 繰り返し利用できます

便利4 再発行できます

便利5 券売機できっぷの購入ができます

便利6 電子マネーとしてつかえます(予定)

詳しくは……

JR北海道ホームページ
<http://www.jrhokkaido.co.jp/>をご覧ください。



※画像はイメージです

北の大地を
ピタッとスルー



Kitaca 10月25日(土)スタート!!


Women's Link Hokkaido


2nd
COMMUNICATION
SEP 20, 2008 SAT

Women's Link Hokkaido

ウィメンズリンク北海道第2回会合

「ウィメンズ・リンク北海道」は、様々な背景をもつ女性が集い、語り合い互いに高めあえる場を持つと有志数人が発足させた会です。仕事や生活以外で素敵な人と出会い、友達の輪を広げる貴重な場をつくることを目的としています。

『リンク』はインターネット上で使われる用語ですが、この会ではオフラインで集うことの意味を見出したく名称に使いました。

今年3月には第1回を開催し、駐札幌米国総領事ダーナ・ウェルトン氏を講師に迎え、たいへんご好評をいただきました。そして、参加された皆様の強い要望により、第2回を開催する運びとなりました。

第2回の基調講演には、元NHK番組制作局長で1992年の退職後はドラマプロデューサーとしてご活躍されるとともに、『5年後の夢をかなえる(自分育て)』等、数々の著書でも知られる、小林由紀子氏をお招きいたします。

この会は営利目的ではなく、人生を豊かにする友をつくる場として企画・運営されています。参加された方が自分の生き方を率直に話し合い互いに影響しあうことにより人生において大切な財産をつくる場です。ロールモデルとなる方の講演を聞き、互いの考え方をブレインストーミングし、いろいろな価値観から学び、自身の品格を高める一助にしたいと考えております。

第一回の様子

上／基調講演 駐札幌米国総領事ダーナ・ウェルトン氏

中／ランチ

下／グループミーティング



基調講演

小林由紀子

Yukiko Kobayashi

元NHK番組制作局長。
20代は下積みの仕事に没頭し、30代では両親の介護も経験した。41歳でプロデューサーになり、「おしん」「たけしくん、ハイ!」「はね駒」など数々のヒットを生み出す。番組制作局長退任後、現場主義を貫くために独立。ドラマ制作の第一線で活躍している。

◆小林由紀子氏の略歴

1940年、東京都生まれ。白百合女子短期大学卒業後、60年NHK入局。『お笑い三人組』などのドラマ・バラエティのアシスタントを経て、81年ドラマ・チーフプロデューサーに就任。水曜ドラマ「イキのいい奴」「とっておきの青春」、大河ドラマ「翔ぶが如く」などを手掛け、90年ドラマ部長を経て、91年番組制作局長に就任する。92年現場主義を貫くためNHKを退職。以後、フジテレビ「これから～海辺の旅人たち～」、NHK「銀行～男たちのサバイバル～」[世界、わが心の旅]、関西テレビ「鬼ユリ校長、走る!」、テレビ朝日「天の囃」、文芸社新春ドラマスペシャル「神戸から尾道まで」「OLが行く」「マグロー☆ボーイズ」「おばあさんの反乱」、「母とママと、私。」「長男の結婚」、愛の劇場「銀座まんまなか」など、数多くの人気テレビドラマなどの企画とプロデュースを手掛ける他、月刊『日経WOMAN』連載コーナー“小林由紀子のサラリーウーマン幸せ研究所”で、所長として9年にわたり現役OL達の悩み相談にアドバイスをおくる。また、TBS「ブロードキャスター」のゲストコメンテーターを務めるなど、多方面で活躍している。また、2008年「源氏物語千年紀」の企画委員として各種記念事業の企画・立案・運営等に携わる。

◆著書

『サラリーウーマン幸せ研究所 (Life 編)』
『サラリーウーマン幸せ研究所 (Work 編)』
『ドラマを愛した女のドラマ』
『5年後の夢をかなえる「自分育て」』
『あま噺み』
他

「クオリティ・オブ・ライフ」

第2回会議テーマ

～貴女の一番大切なものはなんですか?～

自分にとって今一番大切なものを考える事がありますか?

人生の中でさまざまな選択をする機会があると思いますが、

岐路に立ったとき、答えの出し方を皆様はどのようにしていますか?

今回のグループミーティングのお題は、一番大切なもの・人・事、何でも構いません。

ご自分に自問自答する事で自分の生き方を見つめなおすきっかけになればと、

このお題を考えました。

グループミーティングで参加者の皆様が交流を深め、

互いに自己啓発していただけると幸いです。

臆する事なくご自分の意見を発表して下さい。

プログラム

Date 2008年9月20日(土曜日)

札幌パークホテル

札幌市中央区南10条西3丁目1-1 Tel 011・511・3131

会場／2階 パール・ルーム

10:30 受付

11:00 開催挨拶 発起人代表 高橋 尚子

《基調講演》

ドラマ・プロデューサー／作家 小林由紀子氏

12:00 昼食会

13:00 グループミーティング

15:00 閉会 ご挨拶 田澤 由利